

すずらんのさと



題字
大木交七さん(90)

2010年 11月号 No. 116

発行者
〒869 - 5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームすずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

心癒す懐かしの歌

10月20日(水) 赤星建彦先生をお招きして恒例の療育音楽を行いました。療育音楽とは音楽を用いたリハビリテーションの一つで、高齢者が馴染みのある歌を楽器を演奏しながら歌うことで、ストレスを解消したり、楽しみながら心身機能の維持と向上を目的としたプログラムです。



手作りシェーカーを振りながらリズムをとります

また懐かしい歌を思い出しながら、楽しい時間を過ごしてもらい、生きる喜びをより多く味わっていたいただくことが最大の目的とされています。

午前中は、職員を対象にレッスンが行なわれ、参加した前田由美子介護職員は「楽器の演奏は楽しく、色々な曲を演奏し



「北国の春」を熱唱される大木交七さん(90)

参加された濱口三重子さん(95)は「ラバウル小唄」に合わせて真剣な表情で鈴を振り、演奏されていました。

てみたい」との感想でした。

午後からは、利用者と一緒にタンバリンやカスタネットなどを使って演奏を行いました。



施設内最高齢の中島ミツエさん(104)と握手をされる赤星先生

この他、「草津節」や「東京ラプソディ」などを歌い皆さん笑顔で終了しました。

介護職員 小川雄二

~お知らせ~ 文化祭

すずらんの里の文化祭はたいぎやおもしろかげない



~十一面観音菩薩祭り~

文化祭が下記日程で開催されます。みなさん是非ご参加ください。

- 記 -

1. 日時; 11月11日(木) 10:30 ~ 14:00
2. 場所; すずらんの里
3. 内容; 講演会(10:40 ~)
 - ・フリーマーケット(11:50 ~ 14:00)
 - ・演芸会(13:00 ~ 14:00)
 - ・絵画展、作品展



祝 おめでとうございます

~11月の誕生者~

竹馬 ミキオ 様

(T 1.11.16 98歳)

市川 シツエ 様

(S 2.11.16 83歳)



栄養満点



さつま芋の季節到来！

～ さつま芋の収穫 ～

肌寒さの中に暖かな陽が差し込む10月22日（金）に入所者の皆さんと栄養部のミニ菜園にてさつま芋を収穫しました。さつま芋は栄養部の職員が7月末につるを植え付けていたものです。昨年は3個ほどしか収穫できませんでしたが、今年の収穫の結果は・・・？

まず、手で土を掘り起こすと、きれいな紅色が見えてきて「わぁー、なっとなるねえ」と歓声があがりました。さらに掘り進めると大きな芋が顔を出しました。

最後は入所者の皆さんに堀上げて頂き、大小のさつま芋合計1.3Kgを収穫することができました。

皆さんそれぞれに収穫した芋を手にとり、笑顔で記念撮影を行い楽しいひと時を過ごしました。

今回収穫したものは後日、皆さんの3時のおやつに蒸しパンにして提供いたしました。



管理栄養士 江上まどか

私は誰でしょう？



ヒント；私は、1階入所棟で勤務している男性介護職員です。これは、幼稚園の頃の写真です。休日は、家でのんびりしています。最近、仕事にも慣れてきてやりがいを感じています。

* 10月号の正解は、河瀬やす子さんでした。



広報紙における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

委員会紹介

事故防止委員会



委員長
福田秀美
(介護職員)

メンバー構成

介護職員 6名

看護職員 1名

機能訓練指導員 1名

委員会の取り組み

利用者の安全を第一に

日常のケアを行っていま

す。事故につながる可能

性があるヒヤリとする事

例を参考に、リスクマネ

ジメント（情報収集分析

評価、職員周知、情報の

集積活用など）を行い事

故の予防を図っています

最後に

今後も利用者が安全に

安心して暮らせるように

職員一丸となり、事故が

減少するように活動を続

けていきたいと思ってい

ます。

現在取り組んでいる事

月1回は事故発生した

原因を分析し再発しない

ように対策を検討してい

ます。また危険な箇所が

ないように環境整備に努

めています。